

## Amazon商品画像一括取得ツール 利用マニュアル

### ■ ツール利用前の準備

当ツールは Amazon公式サービスAPIを利用します  
APIを利用するにはキーと呼ばれるランダムな文字列が必要になるため  
まずはAPIキーを取得する必要があります

利用できるAPIには2種類ありますが、それぞれ機能が違います

- ① Marketplace Web Service (以下、MWS)
- ② Product Advertising API (以下、PA-API)

#### ① MWS

Amazonにて大口出品契約をしている方であれば、誰でも利用する事が可能です  
当ツールは Amazon.co.jp から画像を取得するため、  
Amazon.co.jp に大口出品契約している必要があります

MWSの機能としては、**各商品の代表画像のみが取得できます**

MWSのAPIキーを取得するには以下を参考にしてください

<https://amatopia.jp/mws/>

#### ② PA-API

Amazonアソシエイト用のAPIで、登録は無料で誰でも参加が可能です

[https://affiliate.amazon.co.jp/assoc\\_credentials/home](https://affiliate.amazon.co.jp/assoc_credentials/home)

ただし、**アソシエイト・プログラムへの登録が必要**で、Amazonの審査があります  
審査に合格できないとAPIキーが失効しますので、注意が必要です

PA-APIの機能としては、**各商品画像を最大10個が取得できます**

PA-APIのAPIキーを取得するには以下を参考にしてください

<https://wp-ap.net/help/amazon-affiliate-signup/>

<https://wp-ap.net/help/amazon-key-id/>

## ■ APIキーの設定

ツールを起動し、「API設定」タブをクリックします

MWS, PA-API どちらかにAPIキーを入力して「API設定保存」を押します

## ■ 商品画像取得手順

### ① ASINコード入力

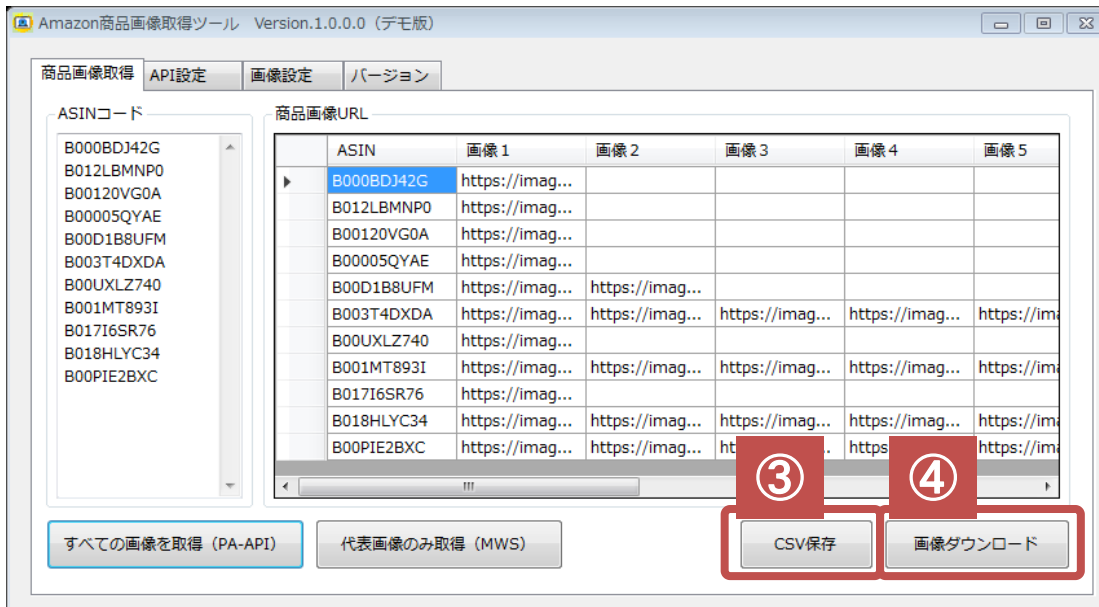
画像を取得したい商品のASINコードを入力します

改行することで複数のASINコードから商品画像を取得することができます

※デモ版ではデモ用のASINコードが上書き挿入されます

- ② 「すべての画像を取得 (PA-API)」 「代表画像のみ取得 (MWS)」 ボタン  
 どちらかのボタンを押すことにより、商品画像の取得が始まります  
 APIキーが設定されていない場合は商品画像の取得はできません

商品画像の取得が完了すると、各商品の画像URLが表示されます



※デモ版にて「すべての画像を取得 (PA-API)」 ボタンを押したサンプルです

### ③ CSV保存

商品画像の取得結果をCSV形式にて保存できます

### ④ 画像ダウンロード

商品画像取得結果のURLから実際のファイルをダウンロードします  
 ダウンロードされた画像ファイル名は初期状態でURLに記載されている  
 ファイル名 (オリジナル) となります

「画像設定」タブからファイル名を設定する事ができます

## ■ 画像設定



### ① 画像保存ファイル名設定

#### 【URLのファイル名】

Amazonで設定されたオリジナルのファイル名で保存する設定です

#### 【ファイル名を指定】

用途に合ったファイル名を指定できます

商品毎の変動値を2種類設定できます

{ASIN}・・・ASINコードを挿入します

{n}・・・画像ナンバーを挿入します

上記設定の結果、**同名のファイル名が存在すると、警告なしに上書きされます**

### ② 画像加工設定（縦横どちらも500px以下の画像）

画像ダウンロード時、画像の縦横サイズがどちらも500px以下の場合

画像加工機能が利用できます

#### 【加工しない】

ダウンロードした画像そのままとなります

#### 【余白を入れる】

縦横サイズ500pxとなるよう画像の周りに白背景の余白を挿入します

#### 【拡大する】

縦横サイズのどちらかが500pxとなるよう画像を拡大します

アスペクト比は固定しているため、縦や横に引き伸ばされた不自然な画像とはなりません